

2022 年度第 2 回臨時理事会議事報告

会長 岩村道子

今年は季節の移動が例年より早く、東京では桜の季節も間もない感じがしております。
まだまだ厳しい寒さや雪害に耐えていらっしゃる地域もおありと存じますが、みなさま、いかがお過ごしでいらっしゃいますか。

たいへん、遅くなりましたが 1 月 15 日に開催した第 2 回臨時理事会議事報告をお届けします。遠方から上京され「新春のつどい」に出席なさった理事の方にもそのまま東京にお残り
いただいての開催時間を制限した臨時理事会でしたので、審議継続となった議題がいくつかございました。この報告と同時にお送りする第 8 回通常理事会議事報告もご覧になって
くださいませ。

日時 2023 年 1 月 15 日（日）10：30～12：40

場所 本部事務所会議室

出席 理事 13 名 監事 2 名

欠席者 なし

議事

1. 2023年度セミナーは一日半の日程で10月に、基調講演・全体会はハイブリッド、分科会は対面のみで開催する。「教育・ジェンダー・共生」をメインテーマ、「ユースの力を日本の未来に活かすために」をサブテーマとする。企画委員会で推薦された基調講演候補者が承認されたので、ただちに依頼交渉を始める。（中道貞子企画担当副会長）
2. 企画委員会の活動の一環として、若手会員有志による「ジェンダー・ユース」をテーマとして2月19日（日）に開催するワークショップについて、チラシ（案）、事業予算などについて企画委員長より説明があった。この企画について、理事会での充分の審議がないままの見切り発車となったことについての批判・意見交換の後、チラシの修正、費用を事業1の会議費から支出することが了承された。（中道貞子企画担当副会長）
3. 「女性研究者の海外研修助成」に使用目的を限定する寄付申し出の遂行のための規定（案）が科学研究奨励員会より提案された。科学研究奨励員会が選考を担当して守田科学研究奨励賞受賞者の推薦による若手研究者の海外研修を助成する事業の規定について、活発な意見交換が行われ継続審議となった。（秋光正子奨学担当理事）
4. 5月20日21日に開催する2023年度定時会員総会・全国総会に向けて、2月中旬には実行委員会を立ち上げる。参加費、全国総会の内容等については2月の通常理事会で審議する。（牧島悠美子総務担当理事）
5. 11月の通常理事会で承認された「生涯学習委員会の出版企画に関して出版寄付募金

（指定寄付）により資金を調達する」件について、指定寄付のための銀行口座使用許可願
いが出され承認された。（窪田憲子調査研究担当理事）

6. 国際ネットワーク委員会より以下の報告があった。（岡崎優子国際・CIR担当理事）

・国際女性デーに寄せてのJAUW企画として、2月12日に「国連と女性」をテーマとしてオ
ンライン講演会を開催する。演者はイレーネ賀集氏、CSW67「若手支援」参加者2名および
藤川真理子氏（東京支部）。

・『「今、戦争・平和」について会員の思い・声を形に』への協力を1月16日～1月31日ま
で会員全員に呼び掛ける。集まった「声」は集計して、JAUWホームページの啓発・提言
「私たちの声」に掲載する。

7. 会員異動：入会者 なし、退会者 5名 在籍者数 628名

・次回：第8回通常理事会を2月18日（土）に開催。

（以上）